段丘にめりはりつける樹林帯

段丘崖及び断層崖の斜面樹林

天竜川及び三峰川などの河川沿いには段丘崖、断層崖が発達し、数段の連続した崖によって独特の地形を形成している。 崖には連続的な斜面樹林が発達し特有な景観を造りだしている。

三峰川の河川沿いには北に「美篶段丘」が、南に「富県段丘」 という大型の扇状地侵食台地が広がり、古くから人々の暮ら しの場となってきた。天竜川左岸に発達した段丘を一望でき るビューポイントとして、対岸の伊那スキーリゾートが挙げら れる。



上空より段丘が 織りなす景観を 望む



伊那スキーリゾートからの眺望

17

美篶段丘

富県段丘

原始時代より人々の居住地であった証しの遺跡が無数にある。古代において、勅旨牧(天皇の勅旨により開発された牧場:軍馬などの供給源とされた)としても、重要な場所であった。

この段丘上は、三峰川からの水路を開削して開田した伝兵衛井や、高島谷山の北西面を流れ降りる大沢川などの水利を得て、高遠藩の時代から大切な穀倉地帯であった。多くの古墳群もみられ、原始時代のころから相当規模の大きな集落があったと思われる。

information

アクセス(伊那スキーリゾート)伊那ICから10km車→20分

□ **所在地** 伊那市





(国土地理院の数値地図50000地図画像)を使用)